

## 要 旨

### 試験委託者

環境庁

### 表 題

4-アミノフェノールのオオミジンコ(*Daphnia magna*)に対する繁殖阻害試験

### 試験番号

91728

### 試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： 4-アミノフェノール
- 2) 試験生物： オオミジンコ(*Daphnia magna*)
- 3) 生物数： 40頭／1試験区(1連につき10頭で1試験区40頭)
- 4) 暴露期間： 21日間
- 5) 暴露方式： 流水式(試験液を連続的に供給する方式)
- 6) 試験濃度： 0.250、0.125、0.0625、0.0313、0.0156 mg/L(公比：2.0)及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区につき4連
- 8) 試験液量： 1容器(1連)につき約1.8 L
- 9) 試験水温： 20±1℃
- 10) 照 明： 室内光、16時間明／8時間暗
- 11) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)  
(0、4、7、14及び21日目)

### 結 果

- 1) 21日間の親ミジンコの50%致死濃度(LC50)  
=0.170 mg/L(95%信頼限界：0.106～0.453 mg/L)
- 2) 21日間の50%繁殖阻害濃度(ErC50)  
> 0.206 mg/L
- 3) 最大無作用濃度(NOECr)=0.0549 mg/L
- 4) 最小作用濃度(LOECr)=0.105 mg/L  
(上記濃度は、全て測定値に基づく値)